

令和4年度 北中学校区 薦原小学校 ふるさと学習「なばり学」カリキュラム

()は時数

【目標】ふるさと名張を理解し、誇りや愛着をもち、ふるさとを語ることができる子どもたちの育成													
	つけたい力	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
小1	○名張のことばや場所、伝統行事、食べもの等について気付いたり、知ったりする。 ・学んだことを分かりやすくまとめ、身近な友達や家族に伝えようとする。 ・話を聞いたり、質問をしたり、見学をしたりするときのマナーを身に付ける。			忍者がうまれたまち名張 【生活】(2)							名張のお正月 【生活】(1)		
小2							ぶどうづくり名人 【生活】(3)		地いきのお店 【生活】(1)		なばりに伝わることば・うた・あそび 【生活】(2)		
小3	○名張の自然やくらしを維持、改善してきた地域の人々の努力について知る。 ・情報を整理して、事実と自分の考えを区別してまとめたり、表現したりする。 ・友達と協力して学習し、学習活動を通して地域の人と交流する。						赤目四十八滝 【総合】(4)	公共施設 【総合】(2)					
小4		名張の自然 【総合】(2)		名張の自然 【総合】(2)				名張川とダム 【社会】(2)					
小5	○名張の自然や地域性を生かした産業について知るとともに、名張の文化や歴史が日本の文化や歴史と関連し、それらを影っていることを知ること、郷土に誇りと愛着をもつ。 ・学習の中から課題を見つけ、協力・協働して解決の方法を考える。 ・地域の自然や社会、人にかかわり、自分たちに行えることを実践する。	伊賀米作りと人 【総合】(3)						名張の食文化 【総合】(1)	名張の工業 【社会】(2)				
小6			美旗古墳群 夏見廃寺 観阿弥創座の地 【社会】(6)										
中1	○名張の歴史や自然、だれもが住みよいまちづくりについて理解を深めるとともに、学ぶことや働くことの意義を知る。 ・課題を解決するために計画的に情報を収集・整理・分析し、意見や提案を発信する。 ・多様な他者の考えや立場を尊重し、自分の置かれている状況を受け止め、役割を果たし、協働してこれからの社会を形成するという意識を持つ。			福祉のまちづくり ～交流学习～ 市内にある育成園・つばさ学園・れもんガラスでの交流と手話・点字について学ぶ【総合】(10)									
中2							人権尊重のまちづくり ～平和学習～ 名張にも戦争があった【総合】(3)				名張を紹介しよう 【英語】(1)	働く人に学ぶ 【総合】(2)	名張の地層を知る 【理科】(1)
中3		世界とつながるまちづくり 【英語】(2)		～進路学習～ 自分の将来の職業や進路に対する理解を深める 【総合】(6)									
★ スクールバス活用希望項目「赤目四十八滝」「美旗古墳群」・「比奈知文化センター」「青蓮寺ぶどう園※「美旗古墳群」に徒歩等で行く場合は「夏見廃寺(昌福寺)」へ													